

授業科目 スポーツ政策論

【担当教員名】 藤巻 健一		対象学年 2 3 4	対象学科 林*
		開講時期 後期	必修・選択 必修
		単位数 2	時間数 30
【<概要>又は<一般目標：G I O>】 現代社会におけるスポーツ活動をより充実・推進するため、スポーツ政策の意義と重要性を理解し、効果的なスポーツ政策のための基礎的能力を身に付ける。			
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】 1 スポーツ政策論の概念を理解するとともに、スポーツ政策論を巡る背景・状況等について理解する。 2 現代社会におけるスポーツ政策の重要性を理解するとともに、国や地方自治体が展開している諸施策について考察をする。 3 諸外国のスポーツ政策を理解し、日本のスポーツ政策と比較・考察する。 4 国民のスポーツへの認識や活動の現状から、今後講じるべき効果的なスポーツ政策を工夫する			
回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	スポーツ政策論とは		講義
2	スポーツ政策論を巡る背景・状況	・スポーツ政策論の概念 ・社会状況とスポーツ政策	講義・討議
3	スポーツ政策論を巡る背景・状況	・人々のスポーツ活動の状況とスポーツ政策	講義・討議・発表
4	スポーツ政策を巡る背景・状況	・スポーツ行政の現状	講義
5	日本のスポーツ政策	・国民のスポーツ要求	講義・討議
6	日本のスポーツ政策	・国民のスポーツ要求	講義・討議・発表
7	日本のスポーツ政策	・スポーツと政治・経済	講義・討議
8	日本のスポーツ政策	・スポーツと教育	講義・討議・発表
9	日本のスポーツ政策	・国のスポーツ政策	講義
10	日本のスポーツ政策	・地方のスポーツ政策	講義
11	答申・法規等	・日本のスポーツ政策に関する答申・法規等	調査・発表
12	諸外国のスポーツ政策	・欧米のスポーツ政策	講義・討議
13	諸外国のスポーツ政策	・アジアのスポーツ政策	講義・討議
14	今後のスポーツ政策	・新しいスポーツ観に基づくスポーツ政策	講義
15	スポーツ政策論まとめ	・将来スポーツ政策に携わると仮定し、具体的なスポーツ政策を構想する	課題解決・発表
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし(毎時間資料を配付する)		
参考書			
その他の資料			
【評価方法】 出席状況 20% 授業態度 20% 小テスト 25% レポート 35%	【履修上の留意点】 主体的な活動を促進するため、自ら考える場、討論、調査などを多く取り入れる。		